

靈山町は、福島市と相馬地方を結ぶ中間に位置し、名峰靈山の麓に開けた古い歴史に
づちか
培われた緑豊かな町です。昭和30年1月に、掛田町、靈山村、石戸村、小国村の1町3
がっぺい
村が合併して、靈山町となりました。

靈 山 町 民 憲 章

靈山町は古い歴史と美しい自然に恵まれた人情豊かな町です。平和で住みよい
やくしん
躍進する町をつくるために町民憲章が定めされました。

- 1 教養を高め、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 1 健康で楽しく働き、活力のあるまちをつくりましょう
- 1 たがいに助け合い、思いやりのあるまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 1 自然を大切にし、きれいなまちをつくりましょう

町 章



がっぺい しゅうねん きねん
合併10周年を記念し、昭和39年10月
いっぽん こうば
広く一般から公募して制定されました。

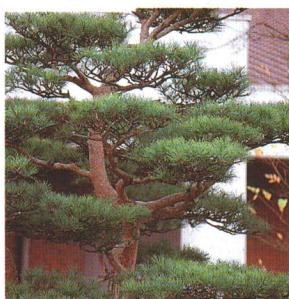
りょうぜんの『り』を図案化しながら山を表現し、将来への発展向上と円満なる団結・協力と平和をあらわしています。

靈 山 町 の 花 木 鳥

がっぺい しゅうねん きねん
合併20周年を記念し、昭和50年4月、町のシンボルとして公募して制定されました。



町の花「りんどう」



町の木「あかまつ」



町の鳥「やまがら」